

GRADUATE SCHOOL OF

追手門学院大学大学院
経営・経済研究科

BUSINESS ADMINISTRATION AND ECONOMICS



想像もしなかった自分史がはじまる

おうてもん

追手門学院大学



そして知を技に、 技を知に、

追手門学院大学大学院経営・経済研究科では
知の交流により、新たな価値創造を実現します。

目指す価値は、社会の変化、人々の変化を敏感に感受し、
共生を重視した経済社会の創設です。

大学院教育は、社会の変化や要請に応えなければなりません。企業経営は目まぐるしく変化する社会問題や経済動向を理解することなしには成り立ちません。また効果的な経済政策を立案するには社会の動向、産業界の反応を考慮する必要があります。この現状を鑑みれば、それぞれの研究科が問題に単独に向き合ってきた従来の大学院教育では社会有為な人材を輩出することは困難です。そのため、経営学と経済学がそれぞれの得意分野を活かしながら融合した教育・研究環境を整備する必要が生じています。

この度生まれ変わった、カネ(金融)、モノ(製品)、ヒト(労働)に感情と情報をシンクロさせた、「経営・経済研究科」は、今日の時代環境を真摯に受け入れ、いち早くこの要請に応えるものです。すなわち、高度な研究と高度職業人養成のどちらの局面においても、
経営学と経済学の両分野にまたがった問題や課題について取り組めるようになりました。

経営・経済研究科では、

👁️ 経営を見る眼と
👁️ 経済を見る眼を
同時に鍛えることができます。

だから修了後は、経営・経済の両視点を持つ
ビジネスパーソンになれます。

大学院での専門性が評価され、
学部生より、能力加算等でキャリアアップにつながります。

現役ビジネスパーソンの方は大学院で取れる高度専門的資格によりキャリアアップができます。
生涯現役ビジネスパーソンの方は、博士号取得により、大学教員の道が拓かれる、起業やビジネスの機会が拡大するなどが期待されます。

※詳しくは裏表紙をご覧ください

GRADUATE SCHOOL OF



学部生の方へ

履修内容の特長

新研究科では研究の遂行上必要な知識や情報を従来の学問領域の垣根を越えて修得することができます。クロスオーバー科目の履修は、経済社会を対象とする新しい研究科の特長です。

経済コースで地域政策研究領域を選択した場合の履修モデル

科目区分	1年次前期		1年次後期		2年次前期		2年次後期		総修得単位
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	
共通基礎	経営・経済研究入門(経営)	2							
	経営・経済研究基礎I	2	経営・経済研究基礎II	2					
共通コア	初級マクロ経済学研究	2	統計学研究	2					
	初級ミクロ経済学研究	2							
専攻科目	地域政策研究	2	都市政策研究	2	経済政策研究	2	地方行政研究	2	
			地域経営研究	2	中堅・中小企業経営研究	2	ERPビジネスプロセス研究	2	
研究指導	経営・経済研究演習I	2	経営・経済研究演習II	2	経営・経済研究演習III	2	経営・経済研究演習IV	2	
修得単位数	12		10		6		6		34

経済コースの研究領域ですが、赤字の経済分野科目に加えて、緑字の経営分野科目も履修できます。特に共通基礎のみならず、学ぶ研究領域の専攻科目においても、経営分野の科目を取得できるところが、分野間クロスオーバーの醍醐味です。

修了後のメリット



留学生や大学院生の就職にも非常に有利!!

ドイツSAP社の
世界標準資格が取れます。



大学院での専門性が評価され、
能力加算等で学部卒より
キャリアアップにつながります。

履修期間の特典



履修期間が1年間短縮できる
履修の仕組みがあります。



これにより1年分の
授業料で修了できる
可能性があります。

経営・経済研究科
教員リスト
(2018年4月予定)

経営
コース

ビジネス研究領域

石盛 真徳(コミュニティ心理学・社会心理学)
金川 智恵(産業組織心理学)
神吉 直人(経営組織論・経営戦略論)
L.S.DE Silva(国際経営)
枋尾 安伸(組織論・人的資源管理論)
長岡 千賀(広告心理学・認知科学)
朴 修賢(マーケティング論)
村上 喜郁(経営戦略論・経営管理論)
八木 俊輔(環境経営・CSR)

会計・経営情報領域

宮宇地俊岳(財務会計・企業分析)
山下 克之(財務会計)
李 建(管理会計)

企業法務研究領域

徐 治文(商法・会社法)
藤原 英賢(会計学・会計監査)
水野 浩児(民事法学)

BUSINESS ADMINISTRATION AND ECONOMICS



現役ビジネスパーソンの方へ

履修内容及び学位取得のメリット

大学院で取得できるドイツSAP社の世界標準資格等がキャリアアップへの道を拓きます。



経営を見る眼と
経済を見る眼を同時に養成



目指すは
「経済に明るいビジネスパーソン」、
「現場認識力の高い経済人」
目指す力を養成する他に類を見ないコースワーク



生涯現役ビジネスパーソンの方へ

大学院の活用法



これまでの現場の実績(専門知識・専門スキル)を博士論文にまとめ、後の世代に伝承。
日本の現場の知識・技術の断絶を防ぎ、後継者の育成に貢献できます。

学位(博士号)取得のメリット



大学教員の道が拓かれる。
高度な専門家として、
企業やビジネスの機会が拡大。
新たなway of lifeが期待されます。
※詳細は裏表紙をご確認ください。



ソーシャルビジネスに従事する方へ

学位取得のメリット

大学教育の改革を望む職員に



大学職員の大学教育改革への熱いニーズに応えます。
大学マネジメントの学位が取れます。

地域政策や地域創造に貢献したい方



「地域政策」の学位が専門性を保証します。
地域社会で社会貢献に従事する公務員やNPOなど非営利組織の職員、加えて地域政策の日常的な実際の担い手、リーダーである市民のニーズに応えます。



全ての社会人の方へ

仕事や生活スタイルに応じた履修期間が整備されています。



📅 短期で修了したい!

1年で修士論文を作成
(業務を休まず学位取得が可能)

👤 仕事しながらゆっくり!

4年かけてゆっくり修士論文を
仕上げます。



学費のサポート

社会人を対象とした学費減免の制度があります。

大学経営領域

池田 輝政(大学経営戦略論)
秦 敬治(教育経営学(高等教育経営))
原田 章(行動計量学)
福島 一政(大学経営・大学職員論)

経済コース

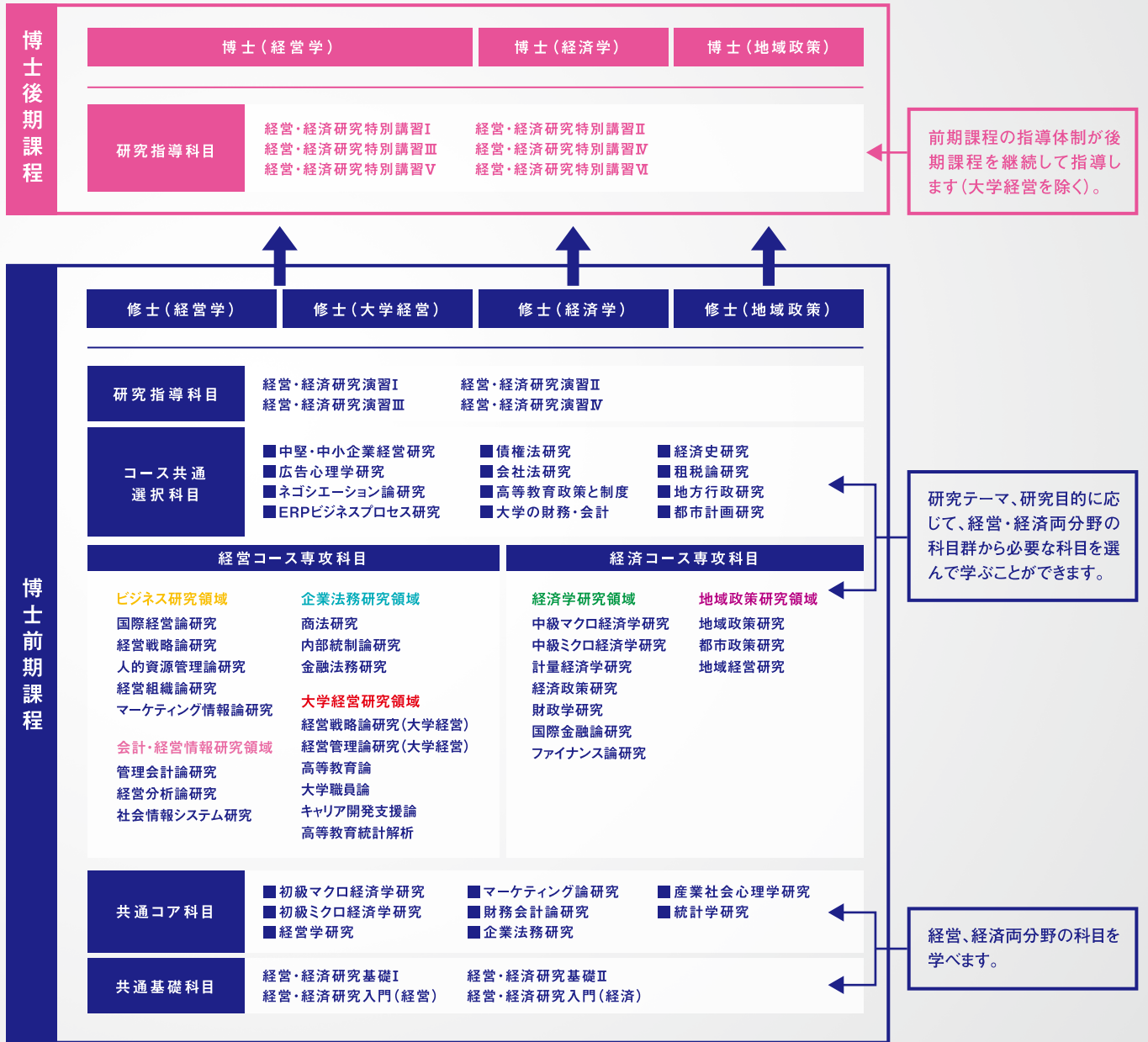
経済学研究領域

小椋 真奈美(応用計量経済学)
橋本 圭司(理論経済学・応用計量経済学)
細井 雅代(租税論・財政学)
松本 直樹(国際金融論)
村上 亨(経済政策)
四塚 朋子(資産価格理論・行動ファイナンス)

地域政策研究領域

田中 正人(都市計画・災害復興)
葉山 幹恭(農業経営・中小企業経営)
藤原 直樹(行政・地域経営・地域産業政策)

カリキュラム組織図



※本カリキュラムは、2018年4月開設予定のものであり、変更となる場合があります。

経営・経済研究科の構成

博士前期課程、博士後期課程の教育を提供します。

博士前期課程

経営コース	経済コース
<p>ビジネス研究領域 戦略・マネジメント・マーケティングのスキルを有した経営のプロを目指す人向き</p> <p>会計・経営情報研究領域 財務会計や経営分析のプロになりたい人向き</p>	<p>経済学研究領域 経済政策や金融経済・ファイナンス分析など、実践の経済学の達人になりたい人向き</p> <p>地域政策研究領域 地域経済・地域経営の問題に取り組み、地域活性化に関わりたい人向き</p>
<p>企業法務研究領域 ビジネス法務分野で民法、会社法などを学びたい人向き</p> <p>大学経営研究領域 大学経営、教育マネジメントを学びたい人向き</p>	

博士後期課程

- 前期課程の教育・研究を土台としてより高度な専門性を修得します。
- 博士(経営学)、博士(経済学)、博士(地域政策)の博士号が取得できます。

追手門学院大学大学院経営・経済研究科のご案内

	博士前期(修士)課程	博士後期課程
専攻	経営・経済専攻 Graduate Course in Business Administration and Economics	経営・経済専攻 Graduate Course in Business Administration and Economics
学位の名称	修士(経営学) Master of Business Administration	博士(経営学) Doctor of Business Administration
	修士(大学経営) Master of Higher Education Administration	博士(経済学) Doctor of Economics
	修士(経済学) Master of Economics	博士(地域政策) Doctor of Regional Policy
	修士(地域政策) Master of Regional Policy	
場所	茨木キャンパス	茨木キャンパス
学生定員	入学定員/15名 収容定員/30名	入学定員/3名 収容定員/9名

学位取得後の進路



\ 起業しました! /

林 朱雲さん

本学経営学部卒業後、経営学研究科前期課程に進学。修了後、経済学研究科・後期課程に進み、2017年3月に博士(経済学)を取得。大学院後期課程中に貿易商社を設立し、現在雲輝商事合同会社社長



\ 専門性が評価され、大学や専門分野で活躍しています! /

企業から大学教員に 永田淳次さん

沖電気工業(株)を経て、2014年3月経営学博士を取得。現在は日本情報システム・コンサルタント協会の理事に就任。コンサルタント活動や、大学でIT系の授業を担当。



主婦から専門家へ 渡辺正恵さん

公務員退職後、2013年3月経営学博士を取得。論文テーマは「在日コリアンの定着-宝塚地域を中心に-」。現在ライフワークとして宝塚地域にて在日コリアンの研究を継続。韓国語講師、翻訳家、講演活動など



母校の大学教員に 葉山幹恭さん

2010年3月経営学博士学位取得。2013年より追手門学院大学専任講師。「事業承継論」、「商店街研究」などの科目を担当。

ACCESS



- JR茨木駅の改札を出て西口(左)へ。線路沿いの歩道を進み「イオンモール茨木」に到着したら右折。「イオンモール茨木」の建物北側がバス停です[徒歩8分]。
- 大阪モノレール宇野辺駅の改札を出てモノレール沿いの歩道を進み下穂積1丁目の交差点を北に向かい「イオンモール茨木」北側を右折してすぐがバス停です[徒歩9分]。



- 阪急茨木市駅の南改札口を出て1階へ。西出口を出て、すぐ右(矢印の位置)にバス停があります。

便利な直通バスを運行

直通バス約 **20分**

JR茨木駅と阪急茨木市駅から直通バスを運行。また、大阪モノレール宇野辺駅から徒歩でJR茨木駅直通バスのりばを利用することもできます。

※2019年2月より直通路線バス(有料)として運行予定です。

お問い合わせ先

追手門学院大学 / 〒567-8502 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号

入試・願書請求等に関するお問い合わせ先

入試課 / TEL.072-641-9165 FAX.072-641-9169